

平成30年度 鹿児島県中学校総合体育大会 柔道競技大会要項

- 1 大会名** 鹿児島県中学校総合体育大会柔道競技大会（兼全国・九州大会予選）
- 2 期 日** 平成30年7月24日（火）・25日（水）
- 3 日 程** 平成30年7月24日（火） 男女団体戦（決勝まで）
 8：50～9：20…受付及び男女団体戦計量
 9：20…監督・審判会議
 9：40…開会式
 10：00…試合開始
 団体戦終了後、表彰式・男女個人戦計量を行う
 7月25日（水） 男女個人戦（決勝まで）
 8：50～9：00…受付及び男女個人戦計量
 9：00…監督・審判打ち合わせ
 9：20…試合開始
 決勝戦終了後、閉会式を行う

4 会 場 『鹿児島アリーナ（メイン）』

- 5 参加資格** (1) 各地区代表であること。
 (2) 男子団体戦の各地区代表校数は団体戦出場校数比（出場チーム数ではない）とし、次表のとおりとする。

※

地区大会出場校数	1～4	5～6	7～8	9～10	11～12	13以上
県大会出場校数	3	4	5	6	7	8

- (3) 女子団体戦は自由参加とする。
 (4) 男・女個人戦各階級の各地区代表者数は、上記の「地区大会出場校数」を各階級の「地区大会各階級個人戦出場者数」とし、それによる。
 (5) 監督は当該中学校の学校職員（常勤）とする。ただし、引率は中学校の校長・教員とする。
 (6) コーチ（各校男女別1名、他校との重複可）のベンチ入りを認める。但し、コーチのみのベンチ入りは認めない。

- 6 団 体 戦** (1) 1チームの人員は、男子は選手5名・補欠2名以内、女子は選手3名・補欠1名以内（先鋒・中堅・大将に編成）とする。但し、男子3名以上・女子2名以上の選手で出場を認める。
 (2) 選手の編成は、体重順とし、チーム内で一番軽い者を先鋒、一番重い者を大将とする。なお、補欠を選手に繰り入れる場合も体重順に編成する。一度退いた選手の再出場は認めない。
 (3) 男子3名で出場するときは先鋒・次鋒を空とし、4名の場合は先鋒を空とし、女子で2名の場合は先鋒を空とし、残りを体重順に編成する。
 (4) 計量時に体重が申込書と違う順になる場合はその場で変更する。
 (5) 大会申込書提出後に、選手の病気・負傷等で選手の変更を必要とする場合は、当該学校校長印を押印した理由書を変更後の選手名簿とともに、監督会議前に提出すること。

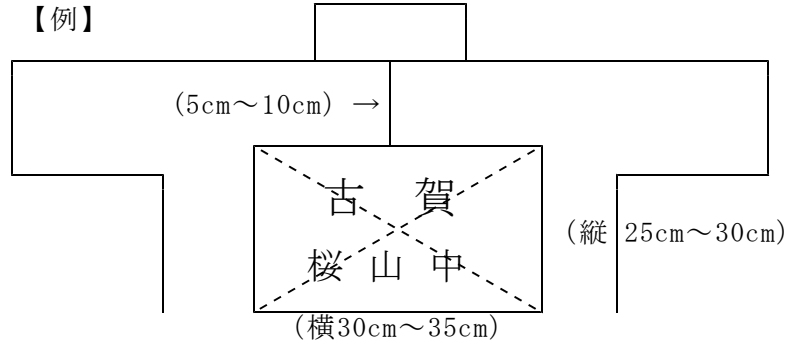
- 7 個人戦
体重区分** (1) 男子個人戦は、次の8階級とする。
 50kg級・55kg級・60kg級・66kg級・73kg級・81kg級・90kg級・90kg超級
 (2) 女子個人戦は、次の8階級とする。
 40kg級・44kg級・48kg級・52kg級・57kg級・63kg級・70kg級・70kg超級

- 8 競技方法** (1) 団体戦は、トーナメント方式で上位4チームを決定し、4チームのリーグ戦で順位を決定する。
 (2) 個人戦は、トーナメント方式で順位を決定する。
 (3) 団体戦におけるチーム間の勝敗は、次の順による。
 ① チーム間における勝ち点の数による。
 ② ①において同等の場合は、勝ちの内容による。
 ③ ②において同等の場合は、代表戦（自由代表）により決定する。
 (4) 団体戦のリーグ戦における順位決定は、次の方法によって決定する。
 ① チーム間における勝ち・引き分け・負けの率による。
 ② ①において同率の場合は勝ち点の合計による。
 ③ ②において同等の場合は勝ち点の内容による。
 ④ ③において同等の場合は負け数とその内容による。
 ⑤ ④において同等の場合は代表戦（自由代表）によって決定する。

- 9 競技規則** (1) 試合は国際柔道連盟試合審判規定・少年大会特別規定（新规定）による。
 (2) 試合時間は、団体戦・個人戦とも3分（ゴールデンスコアは無制限）とする。
 (3) 勝敗の判定基準は、団体戦においては「一本」「技有」又は「僅差（『指導』の差2）」とする。代表戦及び個人戦においては「一本」「技有」又は「僅差（『指導』の差2）」とする。得点差がない場合は延長戦（ゴールデンスコア）により、勝敗を決する。

- (4) 全国中学校柔道大会の申し合わせ事項を準用する。
- (5) 柔道衣にゼッケン（学校名・名字入り）を縫いつけて出場すること。
- ① 布地は白とする。サイズは横30～35cm, 縦25～30cm。
 - ② 名字（姓）は上側 2 / 3, 学校名（中は入れなくてもよい）を下側 1 / 3。
 - ③ 書体は太字ゴシック体とする（明朝または楷書でもよい）。
 - ④ 男子は黒色, 女子は濃い赤色とし, はっきりと記名する。
 - ⑤ 縫付場所は後襟の下から5～10cm下部の位置で, 周囲と対角線を強い糸で縫い付けること。
- (6) 女子は, 上衣の下に白色の半袖Tシャツを着用すること。

【例】



10 申込方法

(1) 期限	6月20日（水）
(2) 規定	① 申込書 … 各学校で記入し, 捺印の上, 各地区専門部長へ提出。 （県中体連ホームページからもダウンロードできます） 【各学校顧問処理事項】
	② 各地区専門部長は, 地区からの出場校の申込書をまとめ県専門部長へ提出。 同時に出場校一覧表・地区大会結果をFAXと郵便の両方で県専門部長へ提出。 〒898-0061 枕崎市桜山町272 桜山中学校 古賀雅弘 宛 （Tel）0993-72-0304 （FAX）0993-72-0304 【各地区専門部長処理事項】

11 抽選会

6月28日（木）午後1時から県青少年会館で行う（地区専門部長・県強化指導員）。

12 表彰

団体・個人とも4位までとし, 参加賞は登録選手に授与する。

13 その他

- (1) 男女団体戦出場者は, 1日目の午前8時50分から9時20分までに計量を済ませる。
男女個人戦出場者は, 1日目団体戦表彰式終了後（30分程度）に計量を済ませる。
また, 公式計量は1回とし, 非公式計量は指定時間内に自由に測定することができる（女子団体リーグ戦から男子団体リーグ戦終了まで）。
ただし, 前日計量を受けなかった者で, 個人戦に出場する者は2日目の午前8時50分から9時でも認める。その場合も計量は1回とする。
公式計量の服装は, 男子は下穿き, 女子はTシャツと下穿きの着用を認める。
なお, 下着は認めるが包帯・サポーター等の着用は一切認めない。
- (2) 監督は午前9時までに受付を済ませ, 受付時に参加申込料として, 一人500円を納入する。
- (3) 組合せ抽選会における団体戦のシードについては6月の県大会のベスト8とする。個人戦のシードについては県総体, 11・2月の県大会及び県選抜強化練習会を参考にする。
- (4) 全国大会への参加資格は, 団体戦は男女とも本大会の優勝チーム, 個人戦は, 男女とも各階級優勝者とする。
- (5) 九州大会への参加資格は, 団体戦は男女とも本大会の上位3チーム, 個人戦は男女とも各階級上位2名とする（今年度は鹿児島県開催のため）。
- (6) 外部コーチについては, 必ず地区・県中体連に登録する。
- (7) 監督およびコーチは審判員に準じた服装を着用する。
- (8) 脳震盪対策について
 - ① 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は, 脳神経外科の診療を受け, 出場の許可を得る。
 - ② 大会中, 脳震盪を受傷した者は, 継続して当該大会に出場することは不可とする。
- (9) 皮膚真菌症（トングランス感染症）については, 発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい, もしくは感染が判明した選手については, 迅速に医療機関において, 的確な治療を行うこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は, 大会への出場ができない場合もある。
- (10) 大会運営上, 生徒引率及び監督の学校職員に審判および大会運営をお願いすることがある。